

ボゴタ日本人学校の特徴（１）



現地校交流

本校では、現地校との交流を行っています。現地校の授業に参加し、日頃味わうことができないコロンビアの子どもたちの勉強ぶりや大集団の雰囲気を感じることができます。

スペイン語の授業

本校では、現地語（スペイン語）の学習を行っています。小学部、中学部とも、週１時間行っています。

学習内容は、現地の本や身の回りの出来事などを題材に学習が行われます。（日本語・英語との選択制）



英会話の授業

本校では、外国語教育の一貫として英会話の授業を週２時間行っています。基本会話から映画の台詞の言い回しまで、一人ひとりの能力に応じて学習できます。

ボゴタ日本人学校の特徴（2）



フォルクローレ

課外授業で、フォルクローレ（現地民族音楽）の時間があります。実際に、ケーナやサンポーニャという南米独特の楽器を使って、学芸会で演奏を披露しています。

コロンビア学習

コロンビアに関することをテーマに、1年間かけて調査し、3学期のコロンビア学習発表会で発表します。現地のことを理解するだけでなく、日本との違いや共通点についても学習します。



和太鼓

運動会や学芸会、きさらぎ祭など、さまざまな場面で和太鼓の演奏をしています。全校児童生徒が自信をもって、息の合った演奏を披露します。

